



2012年 5月 15日

報道関係者各位

WFDF2012 世界アルティメット&ガッツ選手権大会組織委員会

フライングディスク世界一を懸けて、24か国1,500名の強豪選手が日本で激突！
「WFDF2012世界アルティメット&ガッツ選手権大会」開催のお知らせ
【7/7(土)～14(土)@大阪府堺市/J-GREEN堺】

フライングディスク競技の2大メジャー種目である「アルティメット」と「ガッツ」の世界一を決定する「WFDF2012 世界アルティメット&ガッツ選手権大会」が来る7月7日(土)から14日(土)まで、大阪府堺市のJ-GREEN堺にて開催されます。

同選手権大会は、4年に一度開催されるフライングディスク界最高峰の国別対抗戦であり、日本での開催は、20年ぶり(1992年に栃木県宇都宮市で開催)。13回目を数える本年度は、24ヶ国から約1,500名のトッププレイヤーが大集結します。日本代表は、競技の全6部門に出場し(競技部門詳細は下記参照)、全ての部門において金メダルが期待される強豪チームです。

また、「アルティメット」は、次世代オリンピック競技候補が集うワールドゲームズ(後援:国際オリンピック連盟)の正式種目であり、本大会は2013年にコロンビア・カリ市で開催される第9回ワールドゲームズの出場国予選会をも兼ねています。

大会概要ならびに競技紹介につきましては、下記をご参照お願いします。

-記-

【大会概要】

大会名称: 日本語表記 WFDF2012 世界アルティメット&ガッツ選手権大会
英語表記 WFDF2012 World Ultimate and Guts Championships
略称 WUGC2012 SAKAI

開催期間: 2012年7月7日(土)～14日(土)

開催場所: J-GREEN 堺 堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター

主催: NPO 法人 日本フライングディスク協会(JFDA)

主管: WFDF2012 世界アルティメット&ガッツ選手権大会 組織委員会

公認: 世界フライングディスク連盟(WFDF)

後援: 文部科学省、外務省、観光庁、大阪府、大阪府教育委員会、堺市、(社)堺観光コンベンション協会、堺商工会議所、日本レクリエーション協会、日本ワールドゲームズ協会、スポーツニッポン新聞社

協力: (社)大阪府サッカー協会、堺ホテル協会、日本ディスクゴルフ協会(JPDGA)、日本ドッジビー協会(DBJA)

テレビ放送: BS-TBSにてダイジェスト放送予定(7月22日(日) 14:00～14:54)

競技部門: アルティメット オープン(性別・年齢不問)、ウイメン(女子のみ)、ミックス(男女混合)、オープンマスターズ(性別不問・満33歳以上)、ウイメンマスターズ(女子のみ・満30歳以上)
ガッツ オープン(性別・年齢不問)

参加国: 日本・韓国・香港・台湾・中国・インド・フィリピン・シンガポール・オーストラリア・ニュージーランド・オーストリア・フィンランド・フランス・イギリス・ドイツ・イタリア・オランダ・スウェーデン・ロシア・南アフリカ・アメリカ・カナダ・メキシコ・コロンビア(計24ヶ国・約1,500名を予定)

大会サイト: <http://wugc2012.org/>

【競技紹介】

■ フライングディスクとは … 世界 50 ヶ国以上でプレーされる生涯スポーツ

フライングディスクとはプラスチック製の円盤上のディスクのことで、一般にはfrisbee（Frisbee）という名称（アメリカ・ワムオー社の登録商標）で呼ばれることもあります。

世界フライングディスク連盟（WFDF）の加盟・準加盟国は50ヶ国で、全世界における愛好者人口は約6,000万人、競技者人口は700万人に達するといわれており、1989年には、IOCが後援する非オリンピック種目の世界大会「ワールドゲームズ」のエキジビション種目となりました。そして、2001年8月に秋田で開催された「第6回ワールドゲームズ」からは正式競技に採用されました。

（財）SSF 笹川スポーツ財団の調査によれば、生涯楽しめるスポーツとして国内愛好者は約150万人を超えており、現在150校を超える小学校、中学校、大学、高校の授業にも採用されています。

■ フライングディスクの歴史 … 起源は、名門・エール大学の学生

フライングディスクの起源は、1940年代、アメリカのアイビーリーグの名門校であるエール大学の学生たちがキャンパス近くの「frisbee・ベーカーリー」のパイ皿を投げ合ったのが始まりといわれています。その光景に興味を持った建築検査員のフレッド・モリソン氏が1948年に金属製のディスクを試作し、その後の改良で現在のプラスチック製のディスクが誕生しました。

今では、材質や形状に改良が重ねられフライングディスクの飛行性能は、最長飛距離「250m」、最高時速「時速134km」、最長滞空時間「17.72秒」ときわめて優れたものとなっています。

日本に初めてフライングディスクが紹介されたのは1969年。以後1984年に日本フライングディスク協会が設立され、同年には世界フライングディスク連盟に加盟し、1992年には「第6回世界アルティメット&ガッツ選手権大会」が栃木県宇都宮市で開催されました。

■ アルティメットとは … 空中がフィールド?! フライングディスクの魅力がすべて凝縮

アルティメットとは、7人制のチーム競技で、アメリカンフットボールやバスケットボールに似たスポーツ。第2のオリンピック「ワールドゲームズ（IOC 後援）」の公式種目に認定されています。フライングディスクを落とさず味方につなぎ、コート両端のエンドゾーン内でキャッチすれば得点となります。

プラスチック製のディスクは、風に乗りやすい性質を持っており、100m近くも飛ぶ“ロングシュート”や、カーブや直線スローを使った“華麗なパスワーク”が繰り広げられます。また、風によって高く浮いたパスを“ジャンピングキャッチ”で競り合う場面や、地面スレスレのパスを“ダイビングキャッチ”でつかむ瞬間など、ダイナミックなプレーが魅力です。

また、2012年度から、中学校の学習指導要領（保健体育）にも掲載。フライングディスクの代表的な競技として普及が進んでいます。



■ ガッツとは … 緊張感は、サッカーのPK級! 手に汗握る真剣勝負が見もの



ガッツとは、1チーム5人で行うチーム競技で、サッカーのPK戦に似た緊張感のあるスポーツ。14mの平行線上に向かい合い、相手チームから投げられたディスクを片手のみでキャッチします。投げられたディスクを落としたり、身体の2ヶ所以上でディスクを触ってしまうと、相手チームの得点となります。

最速134km/hのスピードでディスクが飛んでくるので、ずば抜けた反射神経と握力が求められます。ディスクをリリースした瞬間には、空を切る音が響きます。息を飲むほどの緊迫した試合をご期待ください。

以上

■ 本リリースに関するお問い合わせ先 ■

WFDF 2012 世界アルティメット&ガッツ選手権大会広報事務局（株）ユース・プランニングセンター内）

Tel: 03-5467-3379

Fax: 03-5467-3483 担当: 竹下